

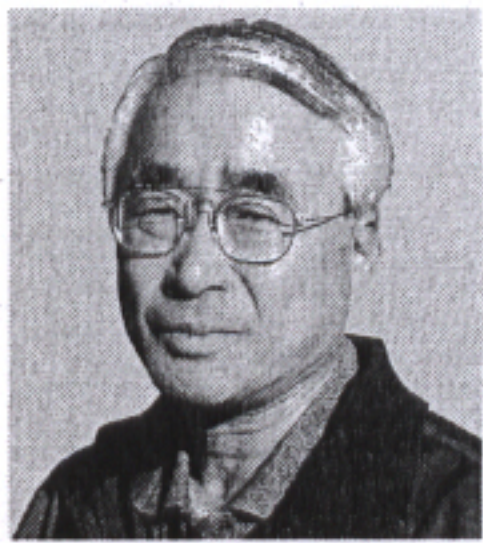
注目企業

会社概要

▽所在地 神奈川県愛川町半原1523-4  
▽電話 046-281-6126  
▽ホームページ <http://www.jyouei.co.jp/>

# 民家工房 常栄(有)

現在、プレカットが主流となっている木造住宅を、金物を一切使わず



代表 山本 常美氏

## 「手刻み」にこだわる家づくり

「手刻み」にこだわる家づくりをしている。自社の建築する家は、国産の杉材と檜を使い、安心して健康に暮らせる「元気の家」と名付けた。かかった原価は施主に公開し、自社の利益率も開示、建て主に納得してもらった上でローコストを実現する。

「元気の家」と名付けた。古民家の改築などの時に引き取り、いくつかわれ、施主、施工者の信頼関係が成り立ちにくくしている。施主側は値段が高いか安いかかわからず、施工側へ消費税分を負担してほしいなどの要求

山本氏の建てる住宅のは楽で初期強度も出るだ。自然素材にこだわった家をつくり続けたい。国産材を使っている。木で組み上げる方がよと、父との2人だけで1軒の家を建てている。自社の利益率を

自分の家を建てるとき、何にいくらかかっているのか分かるだろうか。大抵の見積書では、請け負った工務店がどれだけの利益を得て、材料や職人への支払いにはどのくらい必要だったのかというところは書かれていない。

## 職人共通化、資材の共同購入に意欲

決めてもらえば、この坪単価で施工できる」建築時も「踏み天井」という上階の床と下階の天井を1枚の板でつくる伝統工法でローコストへ取り組む。

原価公開を約束するNPO「日本マニフェスト住宅協会（樋口義征会長）」に入会した。その会合で、同じ厚木市で工務店を営む神崎工務店の社長、神崎進氏と出会い、交流が始まった。

「これからは徐々に職人の共通化や資材の共同購入などもしていきたい」と話す。

「材料もたくさん買えば値段も安定し、職人も雇いやすくなる。技能の伝承の面でも、若い人を育てやすくなる」と今後活動に意欲を見せる。